



日本における事業展開

南西石油株式会社

豊村ネルソン

コミュニケーション & CSR

Área de Negócio Internacional



アジアへの本格的な参入



アジアへの本格的な参入

- 沖縄に製油所を構えるペトロブラスは、石油精製事業での経験を日本で活かしつつ、アジアにおける存在を高めている
 - ペトロブラスは2000年に東京事務所を開設して以来、日本において新たなパートナーシップに向けた投資資本を確保することで成長を遂げてきた。
 - ペトロブラスはブラジルにおける開発プロジェクト向けの大規模な資金の確保を実現してきた。



アジアへの本格的な参入

- ペトロbrasは2005年、日本アルコール販売株式会社と提携し、合併企業「日伯エタノール株式会社(BJE)」を設立した。BJE設立の目的は、ブラジルで生産したバイオエタノールを日本に輸入し、市場を拡大することである。
- ペトロbrasは2008年、南西石油株式会社(NSS)の株式取得により日本における石油精製事業に参入し、現在では日本におけるペトロbrasの主要事業になっている。





沖縄における製油所

南西石油株式会社



ペトロbrasとアジア

- ペトロbrasは現在、南西石油の株式を100%保有している。南西石油は日本列島の最南端にある沖縄県の本島に位置しており、沖縄は中国大陸の南東部沿岸—具体的に言えば、巨大都市・上海が位置する地域—からおよそ1,000キロ離れた東南アジアの中心に位置している。中国の他、シンガポール、ベトナム、フィリピン、インドネシア、韓国などの新興国市場とも地理的に近接しており、アジアにおけるペトロbrasの存在を高めている。



南西石油株式会社・沖縄製油所

- 資本金 : 171億2,500万円
- 株主 : ペトロbras・インターナショナル・brasペトロB.V.社 100%
- 会社創立 : 昭和43年5月24日 (1968年)
- 製油所運転開始 : 昭和47年1月20日 (1972年)
- 所在地 : 沖縄県西原町小那覇858番地
- 社員数 : 227人 (2011年8月1日現在)
- 製油所能力 : 原油処理 日量10万バレル (100 kBD)
- 製品供給 : LPガス、ナフサ、ガソリン、航空燃料、灯油、軽油、ガスオイル、A重油、重油、アスファルト

精製設備

典型的ハイドロスキミング型製油所 主要設備

常圧蒸留装置	100 kBD
接触改質装置	13.5 kBD
水素化脱硫装置	25 kBD (ナフサ)
灯・軽油水素化脱硫装置	19 kBD
ユーティリティ	
ボイラー	32 t/2h
冷却塔	3,300 t/h 海水



貯蔵施設

- 弊社は、原油、ガスオイル及びLSWR用の各タンクごとに大容量の貯蔵施設を有している
- 大規模サイズの積荷による輸出が可能
- 取引に合わせてフレキシブルなタンクの操業を実施

		タンク	容量 kkl
原油	処理用	6	557
	ターミナリング用	5	512
製品	LPG	4	6
	ナフサ/リフォーメイト/ガソリン	8	102
	灯油/ジェット燃料	3	30
	軽油/ガスオイル	6	157
	重油 (LSWR/バンカータイプ)	3	146
	アスファルト	1	2
合計		36	1,512



海上設備

▶原油及び輸出用大型タンカーから離島向け小型タンカーに対応できる4つの棧橋

棧橋	能力 kDWT	運用
SALM	280	原油受入
第1棧橋	97	原油受入、製品入出荷
第2棧橋	4	製品出荷
第3棧橋	1.7	製品入出荷

SALM : Single Anchor Leg Mooring

陸上出荷設備

▶沖縄本島内の需要に対応

基数	製品
4	ガソリン、灯油、軽油
2	ガスオイル、重油
3	プロパン、ブタン
2	アスファルト



製油所

- 製油所の貯蔵能力は、原油タンクが11基で約1,069キロリットル、ガソリン、軽油、ナフサなどの製品タンクが合計458千キロリットル、LPGが3千トンである。
- 日本においては製油所の210名の従業員を雇用しており、売上額は沖縄県内で上位2社に入っている。



東京事務所

- 精製事業、財務上及び管理上のニーズに対応するため、ペトロブラスは東京に事業所を設立した。ペトロブラスは日本で世界数か国と取引を行っており、原油を購入しその製品を日本のみならずアジア及びオセアニアの主要市場に販売するというビジネスを包括的なロジスティックス戦略に基づいて行なっている。
- 注目すべきことは、中国大陸における石油品とバイオ燃料に対する潜在需要の大きさであり、それらはペトロブラスの輸出品リストに含まれている。





南西石油

沖縄におけるE3(エタノール3%ガソリン)



沖縄に関する情報

- 沖縄における給油所の数
 - 370 箇所 (月間約140キロリットル供給)
- 沖縄における自動車保有台数
 - 990,000台 (1台あたり月間平均消費量 0.05キロリットル)
- 沖縄におけるガソリンの消費量
 - 月間52,000キロリットル
- 供給量シェア
 - 南西石油 約60%
 - 他社 約40%

南西石油のエタノールに関する沿革

- エタノール貯蔵タンクの建設開始 2008年11月
- ミックスラインの建設 2008年11月
- 最終テスト期間 2010年1月
- ブラジルから初のエタノール受け取り 2010年2月
- 販売開始日 2010年9月



エタノールタンク



初出荷

南西石油に関する情報

- 南西石油のエタノール貯蔵能力
 - 50キロリットルのタンク2基 — 合計100キロリットル
- エタノール月間受け取り量
 - 13 キロリットル – 月間タンクローリー1台分
- BJE向けガソリン供給
 - 月間900キロリットルを3回供給、月間合計2,700キロリットル
- **E3の総生産**
 - 月間2千キロリットル(2011)



沖縄におけるE3の給油所での販売状況

■ 沖縄でE3を供給する給油所

－ 5 給油所

- 翁長 SS – 西原町翁長
- 西原幸地 SS – 西原町幸地
- 中城 SS – 中城村伊舎堂
- 東浜 SS – 与那原町東浜
- 熱田 SS – 恩納村安富祖



ありがとうございました！
nanseisekiyu@petrobras.com

Área de Negócio Internacional